

名教文発第 103号
平成25年 6月 3日

関 係 各 位

名取市教育委員会
教育長 丸山 春夫
(公 印 省 略)

平成25年度名取市職員（文化財）募集の案内について
(送 付)

時下、ますますの清栄こととお喜び申し上げます。

また、当市の埋蔵文化財保護行政つきましては、日頃より格段のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、このたび標記のとおり名取市職員(文化財)を募集することとなりました。

つきましては、別紙のとおり募集案内を送付いたしますので、よろしくお取り計らい願います。

記

1. 受付期間 平成25年6月3日(月)～6月20日(木) ※必着
2. 申込方法 ア) 総務課職員係りへ直接申し込む。
イ) 郵送により申し込む
郵送の場合は、封筒の表に受験区分、職種名を朱書き、簡易書留郵便等の確実な方法により郵送してください。

※なお、募集要項及び受験申込書は、市のホームページからダウンロードできますので、ご利用ください。

担 当 文化振興課文化財係 大 友 電 話 022-384-2111[内線 641] F A X 022-384-9690
--

平成25年度名取市職員採用試験申込書

試験区分		職種		※受験番号	
(ふりがな) _____ 氏 名				写 真 写真を貼付 下記注意書 き参照のこと	
生年月日 平成 年 月 日生		性別 ☐ 男 ☐ 女			
現住所					
(郵便番号 -) (電話 -)					
連絡先 (急ぎの連絡をする場合、必ず連絡できるところを記入して下さい。)				平成 年 月 日撮影	
(郵便番号 -) (電話 -)				本 籍 都 道 府 県	
学 歴 学 校 名	学部・学科・専攻	所 在 地	在 学 期 間	卒・卒見等別	
現在(最終)			年 月 ～ 年 月	卒・卒見 ()学年 修了 中退	
その前			年 月 ～ 年 月	卒・卒見 ()学年 修了 中退	
その前			年 月 ～ 年 月	卒・卒見 ()学年 修了 中退	
職 歴 ☐ 就職している。(したことがある。) ☐ 就職したことがない。 [下欄に記入のこと]					
勤 務 先	部課・職務内容	所 在 地 ・ 電 話		在 職 期 間	
現在(最終)				年 月 ～ 年 月	
その前				年 月 ～ 年 月	
その前				年 月 ～ 年 月	
資 格 ・ 免 許					
名 称	取得(見込)年月日	名 称	取得(見込)年月日		
※事務局使用欄 (受験者は記入しないで下さい)			※ k p m d g		

※太枠内に記載してください。※印の欄には記載しないで下さい。

※写真は、申込6ヶ月以内に脱帽、正面向き、上半身を撮ったタテ4.5cm×ヨコ3.5cm(パスポートサイズ)のものを貼付してください。写真を貼っていない場合、又は不鮮明その他受験写真として適当でない場合は受理しません。

受験票 (はがき)

平成25年度 名取市職員採用試験

受験票

試験区分	職種	※受験番号
氏名		

○ 試験日時

平成25年 7月28日 (日)

受付 : 午前 9時00分～9時30分

試験開始 : 午前10時00分

○ 試験場

◇ 試験当日の受験心得

- 1 試験当日は、定刻までに着席できるよう余裕をもっておいで下さい。試験開始以後に来た人は、原則として受験できません。
- 2 受験の際は、この受験票、筆記具 (HB以上の鉛筆、ボールペン等)、上履き、屋食をお持ち下さい。
- 3 受付ではこの受験票を提示して下さい。
- 4 受験票は、試験時間中係員の見やすいように机の上に置いて下さい。机の上には受験に必要なものを置いてはいけません。ただし、冷房設備がありませんので、試験中の飲み物の持ち込みは可とします。

左側の受験票を《表面》《裏面》ともキリトリ線でカットし、郵便はがきにそれぞれ貼りつけてください。

受験票《表面》をよく読み、必要事項を記入してください。

【 注 意 】

- ・ 受験票を貼り付けの際、《表面》と《裏面》を間違えないように貼り付けてください。
- ・ 《表面》は、切手が貼れるよう位置を調整して貼り付けてください。
- ・ 郵便番号を記入してください。
- ・ 50円切手を忘れずに貼ってください。(官製はがきを使用する場合、切手は不要です)

50円
切手

(住所)

(同居先)

(氏名)

様

(差出人)

〒981-1292

名取市増田字柳田80

名取市役所 総務部総務課

☆

※ このはがきが受験票になります。

申込者は、裏面 (受験票) の試験区分、職種及び氏名を必ず書いてください。

受験番号欄には何も記載しないで下さい。

表面には、住所、氏名、郵便番号を書き、50円切手を貼って下さい (官製はがきを使用する場合は不要です)。

《 裏 面 》

《 表 面 》



平成25年度受験案内

名取市職員上級採用試験



〒981-1292 名取市増田字柳田 80 番地

総務部総務課職員係

TEL (022) 384-2111 内線 325・326・329

この試験は、平成26年度の採用予定者を決定するために行うものです。

◎第一次試験日：7月28日(日)

◎申込受付期間：6月3日(月)～6月20日(木) ※必着

1 試験区分及び受験資格

試験区分 (学力程度)	職種	採用予定 人員	職務の内容	受験資格
上級試験 (大学卒 程度)	行政Ⅰ	4人程度	行政事務の業務 (全般)	昭和59年4月2日から平成4年4月1日までに生まれた人
	行政Ⅱ	1人程度	行政事務の業務 (情報システム 業務)	昭和54年4月2日から平成4年4月1日までに生まれた人で民間企業等で5年以上情報システムに関する開発・運用業務経験のある人
	行政Ⅲ	1人程度	行政事務の業務 (広報業務)	昭和54年4月2日から平成4年4月1日までに生まれた人で民間企業等で5年以上広報業務経験のある人
	文化財	1人程度	技術的・専門的 業務	昭和59年4月2日から平成4年4月1日までに生まれた人
	土木	5人程度		昭和54年4月2日から平成4年4月1日までに生まれた人
	保健師	1人程度		昭和59年4月2日から平成4年4月1日までに生まれた人で、保健師の資格を有する人又は平成26年4月30日までに取得見込みの人

(注) 採用予定人員については、今後変更になることもあります。

◎ 次のいずれかに該当する人は受験できません。

- ・ 日本の国籍を有しない人
- ・ 成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む）
- ・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- ・ 名取市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
- ・ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

2 試験日時及び試験会場

試験区分	職 種	試 験 日 時	試 験 会 場
上 級 試 験	行 政 文 化 財 土 木 保 健 師	7月28日（日） 10：00～15：00	・ 名取市役所 （※応募者多数の場合、 変更あり）

※ ここ数年、応募者多数のため会場を増田中学校に変更しています。

◎ 第二次試験は、8月31日（土）を予定しています。詳細は第一次試験に合格した人に別途通知します。

3 試験の方法及び内容

（注）試験の内容は、今後変更になることもあります。

試験種目	方 法	内 容
第 一 次 試 験	教 養 試 験	択一式 公務員として必要な一般的知識、知能についての筆記試験 ※全職種共通 (120分)
	専 門 試 験	択一式 職種に必要な専門的知識についての筆記試験 ※文化財を除く (90～120分)
		記述式 学校教育法による大学（大学院を含み短期大学を除く）において考古学又は類する科目を専攻したことを前提とする論文試験 ※文化財のみ (120分)
第 二 次 試 験	論 文 試 験	公務員として必要な識見、判断力、思考力等についての筆記試験 (90分)
	集 団 討 論	公務員としての適格性について人物面からの試験
最 終 面 接 試 験		公務員としての適格性について総合的な口頭試験 ※試験日は個別にご連絡します。

4 第一次試験の出題分野

種目	職種	出題内容
教養試験	共通	社会、人文及び自然に関する一般知識並びに文章理解、判断推理、数的推理及び資料解釈に関する一般知能
専門試験	行政	政治学、行政学、憲法、行政法、民法、刑法、労働法、経済学、財政学、社会政策及び国際関係
	文化財	学校教育法による大学（大学院を含み短期大学を除く）において考古学又は類する科目を選考したことを前提とした論文課題
	土木	数学・物理、応用力学、水理学、土質工学、測量、土木計画（都市計画を含む。）及び土木施工
	保健師	地域看護学、疫学・保健統計（情報処理を含む。）、保健福祉行政論

5 申込受付期間及び受験手続き

受付期間	平成25年6月3日（月）～6月20日（木） 午前8時30分～午後5時。ただし、土曜日・日曜日は除きます。 郵送の場合は、 <u>6月20日（木）までに総務課に届いたものが有効です。</u>
受験申込用紙の請求先	下記の方法で取得できます。 1 名取市役所（総務部総務課職員係）、各公民館、名取駅コミュニティプラザまで直接取りに来て下さい。 2 名取市のホームページからダウンロードして下さい。 3 名取市役所（総務部総務課職員係）まで、郵送で請求して下さい。 ※ 120円切手をはった返信用封筒（角型2号）に住所、氏名、郵便番号を明記し同封して下さい。
申込方法	<u>所定の受験申込書（A4サイズ）及び受験票（はがき）</u> に、必要事項を記入のうえ、下記いずれかの方法で申し込んでください。 1 総務課職員係まで直接申し込む。 2 郵送により申し込む。 郵送の場合は、封筒の表に受験区分、職種名を朱書き、簡易書留郵便等の確実な方法により郵送して下さい。

	注意点 受験申込書と受験票がそろっていない場合には受付できません。必ず<u>2つ一緒に提出</u>して下さい。 受験票は申込者あてに郵送しますので、宛先を明記し、所定欄に 50 円切手を貼って下さい。 インターネットでの申し込みはできません。
受験票の交付	受験票は、受付締切後に発送しますが、7月12日（金）までに届かない場合は、総務課職員係にお問い合わせ下さい。

6 合格の発表

- ◎ 第1次試験合格発表：8月初旬
- ◎ 第2次試験合格発表：10月初旬
- ◎ 最終合格発表：11月初旬

発表は、名取市役所公告板に掲示するほか、各試験の受験者全員に書面でお知らせします。

7 合格から採用まで

- ◎ 最終合格者は、試験職種ごとに作成される採用候補者名簿に登載され、そのうちから成績順に採用者が決定されます。したがって、採用候補者名簿に登載された人がすべて採用されるとは限りません。

※ 10年以上の間、合格者は全員採用しています。

- ◎ 採用候補者名簿からの採用は、原則として平成26年4月1日です。

なお、名簿の有効期限は、原則として確定した日から1年です。

8 試験結果の開示

この試験の結果（本人の総合順位及び総合得点）については、名取市個人情報保護条例（平成18年名取市条例第37号）により、口頭で開示を請求することができます（下表参照）。開示を希望する場合は、受験者本人が、受験票及び本人であることを証明する書類（運転免許証、旅券等）をお持ちのうえ、午前9時から午後5時までの間に、下表の開示場所に直接おいで下さい。

ただし、閉庁日（土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律に規定する休日）は、受付いたしません。

なお、電話、はがき等による開示の請求はできません。

試 験	開示請求できる人	開示内容	開示受付期間	開 示 場 所
第1次試験	第 1 次 試 験 不 合 格 者	総合順位 及 び 総合得点	合格発表の日 から1か月間	名取市役所総務部総務課 (名取市増田字柳田80)
第2次試験	第 2 次 試 験 不 合 格 者			
最 終 面接試験	受 験 者 全 員			

9 勤務条件等

(1) 給 与

区 分	給 料 月 額	そ の 他 の 手 当
上 級	177,366 円	左記のほかに、期末・勤勉手当（年間約3.95か月分）、通勤手当、住居手当、扶養手当等がそれぞれ支給要件により支給されます。

上記金額は、地域手当（3％）を含んだものであり、大学卒業直後に採用された人に対する支給額（平成25年4月1日現在）です。卒業後に職歴がある場合や、大学院等を卒業した場合には、一定の基準に基づき加算されます。

(2) 勤務時間

原則として、月曜日から金曜日までの勤務で、土曜日・日曜日、祝日、年末年始が休日となります。勤務時間は8：30から17：15までの7時間45分勤務です（1時間休憩）。ただし、勤務内容や勤務場所などによって、変則的な勤務となることもあります。

(3) 研修制度

名取市では、名取市人材育成基本方針に基づいた研修計画を策定しています。自己啓発、自己研鑽が研修の基本ですが、それをサポートするように職場内研修（職場内の仕事を通しての指導・助言など）や職場外研修（研修所などにおける研修）が実施されます。また、職員が自主的に研究テーマを考え勉強し、研修を計画実施する自主研修の制度もあり、主体的に自己を磨く機会を設けています。

※平成23年度以降は、震災復興を優先するため一部の研修を見合わせています。

(4) 採用後の配属等

行政：税務課、社会福祉課、介護長寿課、市民課、学校教育課、市政情報課、総務課などで、市政全般における施策立案、窓口業務等に携わります。

文化財：文化振興課などで、埋蔵文化財の発掘調査等に関する行政事務及び技術的・専門的業務に携わります。

土木：土木課、都市計画課、下水道課などで、設計積算、監督、施設の維持管理等の技術的・専門的業務に携わります。

保健師：保健センター、介護長寿課などで、母子保健、成人保健、老人保健、精神保健

等に関する指導、予防等に関する技術的・専門的業務に携わります。

※ いずれの職種においてもジョブローテーションや人事運営上の都合により、市政の様々な部署に配属となる可能性があります。

10 前年度の採用状況など

(1) 平成24年度の採用状況をお知らせします。

試験区分	試験種類(職種)	採用予定人	応募者数	受験者数	第一次試験合格者数	第二次試験合格者数	最終合格者数	最終倍率
上級試験	行政	4人程度	170人	119人	51人	28人	9人	13.2倍
	文化財	1人程度	16人	12人	5人	3人	1人(補欠1人)	12.0倍
	土木	5人程度	33人	26人	13人	8人	5人	5.2倍
	保健師	1人程度	17人	16人	8人	5人	1人	16.0倍

(2) 将来の名取市を支える若手職員が、現在の職場に対して抱いている率直な感想です。

職場の雰囲気が伝わるでしょうか!?

名取市の職員になって、イメージと違っていたことはありますか。

- ・窓口業務以上にデスクワークが忙しかった。
- ・デスクワークばかりではなく、現場に出かけることが多いこと。
- ・決まりきった仕事ばかりではなく自分の頭で考えてこなす仕事がたくさんあったこと。

名取市の職員になって良かったと感じるときはどんなときですか。

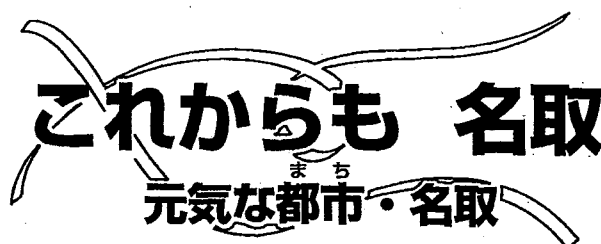
- ・自分の成長を実感できたとき。
- ・市民の方と仕事を通して会話ができること。
- ・市民の方に頼りにされたとき。

職場はどんな雰囲気ですか。

- ・上司や先輩が親切で明るい職場です。
- ・仕事で困っていると声をかけてくれることも多く、とてもあたたかい。
- ・話題が豊富で笑顔の絶えない楽しい雰囲気です。

※名取市のホームページからの抜粋です。詳しくはホームページをご覧ください。

情熱と元気あふれる方、一緒に元気な名取市をもっと元気にしていきましょう!



平成 25 年度春募集 外務省在外公館専門調査員試験案内

応募用紙はこの冊子の最後に綴じてあります。

弊協会ホームページ <http://www.ihcsa.or.jp/0000top.html>

からもプリントできます。

応募受付締切 平成 25 年 6 月 20 日（木）

（6 月 20 日必着**）**

〒100-0013 東京都千代田区霞ヶ関二丁目 2 番 1 号 外務省庁舎第一別館内

社団法人 国際交流サービス協会

人材事業部専門調査員試験係

電話番号：03-3580-1870

人材派遣業（般 13-01-1280）

<http://www.ihcsa.or.jp/0000top.html>

1. 外務省在外公館専門調査員について

外務省在外公館専門調査員とは、労働者派遣法の下で、わが国の在外公館（大使館、総領事館、政府代表部）に2年の任期をもって派遣され、在外公館の一員としてわが国の外交活動に資するため、語学力及び専門性を生かしつつ、在外公館長の指揮監督の下に、派遣国・地域の政治、経済、文化等に関する調査・研究及び館務補助の業務を行なうものです。

2. 応募資格

下記の条件を、各赴任日までに満たしていること。

- (1) 大学院（修士）修了以上もしくは在学中、あるいは学部卒業後、応募するポストの担当事項の分野において、3年以上の職歴（調査・研究）を有する者。
ただし、募集ポスト表で※印が付いているポストに関しては修士在学中は不可。
- (2) 業務を遂行するに足る十分な語学力を有する者。
- (3) 在外公館の組織の一員として、海外での長期派遣の任に耐え得る者。
- (4) 日本国籍を有する者。
- (5) 普通自動車運転免許を持っていることが望ましい。

3. 応募要領

(1) 募集期間

平成25年6月20日（木）まで ***6月20日必着**

***応募が少数のポストは、そのポストのみ6月27日まで募集期間を延長します（6月27日応募書類必着）。延長するポストはホームページに掲載します。**

(2) 応募方法

以下の書類を募集期間中に、簡易書留郵便または宅配便で送ってください。送付後、インターネットで到着の確認を必ずしてください（郵政会社や宅配便会社のホームページの追跡サービスで各自確認してください。特別な事情がある場合を除き、協会へ到着の確認をすることはご遠慮ください）。

書類を直接持参することや、メールでの申し込みはできません。募集期限を過ぎて到着した書類は受け付けません。

受験票は6月24日に発送します。6月28日を過ぎても受験票がお手元に届かない場合は電話でお問い合わせください。

(3) 従来の募集要件と異なる点（ご注意）

- ① 修士在学中でも応募可能になりました（一部例外公館あり）→募集ポスト表を参照
- ② 第1希望、第2希望の他、「その他も可」の希望者を募ります→次ページ提出書類①④を参照

提出書類

① 履歴書・身上書：

所定の用紙を使用。自筆にて記入・押印・写真貼付。

* 第2希望まで応募可能です（1ポストのみでも可）。ただし、同じ募集言語のポストに限ります。

* 専門性に汎用性があり、第1,2希望以外のポスト（ただし同一言語内）でも赴任が可能な場合は、「その他も可」に○を付け、希望の公館を記入してください（3公館まで）。

* 募集No.を必ず記入してください。

* 一度提出したポストの変更はできません。

② 調査研究実績概略：

今までの研究実績および著した書籍、研究報告書、寄稿原稿、行った講演等のタイトル及び概略を一覧にまとめてください。書式は自由、枚数はA4判2枚まで（厳守）。

特定の論文の抄訳や講演録ではなくリストを作成してください。書籍の送付も不要です。

③ 志 望 動 機：

書式自由。A4版1枚。2ポスト以上に応募の場合も1枚にまとめてください。

④ 経験論文：

「その他も可」に○を付けた方のみ提出してください。必ず所定の用紙を使用してください。

この経験論文は、第一次試験の論文審査の結果、第1～2希望者の中で適当な候補者がいない場合に、選考の参考とさせていただきます。

記入に当たっては、個人が特定できないよう、国名以外の固有名詞（所属機関名等）は避けてください。

⑤ 大学院修了または在学証明書、あるいは学位記のコピー：

外国語の場合は、余白に和訳を記入してください。大きい物はA4判に縮小してください。

現在、海外在住などですぐに入手ができない場合は、その旨書いたメモを同封の上、二次試験（面接）会場へ必ずご持参ください。

⑥ 個人情報利用目的通知文：

お読みになりサインをしてください。

⑦ 官 製 は が き 1 枚：

表面に住所・氏名を記入。受付後に受験票として返送しますので、通信面には何も書かないでください。

海外在住等の理由で日本の官製はがきが用意できない方は、こちらで立て替えますので、送付先の住所と氏名を書いた名刺サイズの紙を同封してください。一次試験会場でハガキまたは同額の切手を返却してください（現金不可。必ず事前にご用意ください）。

⑧出 願 票 :

必要事項を記入、写真貼付。

⑨応 募 の 封 筒 :

A4 サイズの封筒に所定のラベルを貼付し、必要事項を記入。

*上記の内、①～③は原本1部に加えて、コピーを2部添えてください。

*書類は

●ホッチキス留めしないでください。留める場合はクリップを使用してください。

●両面コピーはしないでください。

●折曲げないでください。

●返却しませんのでご了承ください。

書類送付・問い合わせ先

〒100-0013 東京都千代田区霞ヶ関二丁目2番1号 外務省庁舎第一別館

社団法人国際交流サービス協会 人材事業部 専門調査員試験係

Tel: 03-3580-1870 (月～金曜日 10:00-12:00、14:00-18:00)

E Mail: sencho@ihcsa.or.jp

4. 選抜試験

☆書類選考は行いません。応募条件を満たしている方は全員第一次試験をお受けいただきます。

(1) 第一次試験

東京・大阪の2会場で同時に行ないます。ご希望の会場を選んでください。一旦選んだ会場の変更はできません。

①日 時 : 平成25年7月7日(日) 午前10時から午後1時頃まで(2ポスト応募者は2時頃まで)

②場 所 : 東京会場: TKP大手町カンファレンスセンター

(東京都千代田区大手町1-8-1 KDDI 大手町ビル16階・22階)

大阪会場: AP大阪

(大阪市中央区北浜3-2-5 京阪淀屋橋ビル4階)

*衛星回線等を利用した遠隔地での試験は行いません。海外に会場を設ける予定はありません。会場は上記の通り、東京と大阪の2か所のみです。

③試験科目: 外国語筆記 60分

応募ポストの専門性に関する論文① 60分

応募ポストの専門性に関する論文② 60分(2ポストに応募の方)

④合否結果: 7月23日(火)から8月16日(金)までの間、弊協会ホームページ上に一次試験合格者の受験番号を掲載します。

同時に合格者に対して、第二次試験(面接)の案内を郵送します。

(2) 第二次試験

①日 時： 平成 25 年 8 月 19 日（月）～24 日（土）

*受験者によって日時が異なります。協会が決定した日時の変更はできません。

*複数のポストに応募していても、面接は1回です。

②場 所： TKP新橋ビジネスセンター（東京都港区新橋1-1-1 日比谷ビルディング 4階）

③試験科目： 人物面接 20分程度・外国語会話 10分程度

④合否結果： 合格者には9月4日（水）から6日（金）の間に電話連絡します。

(3) 健康診断

二次試験合格者には、指定項目の健康診断を受診していただきます。

(4) 赴任前研修

原則として赴任の前月に3週間程度、外務省内で赴任前研修を行ないます。

詳細については、二次試験合格通知時に個別にお知らせします。

5. 待遇

(1) 国際交流サービス協会に派遣社員として登録し、各在外公館に派遣されます。また、同協会の規定に基づく報酬、住居費、及び渡航に関する費用等を支給します。

(2) 社会保険（雇用保険、健康保険、厚生年金）に加入し、労災保険が適用されます。

(3) 月額報酬はおおよそ 33 万円～58 万円で、金額は派遣先により異なります。

修士在学中（未卒）の方は減額の措置があります。

具体的な公館別の金額は、第一次試験会場に貼り出します。

6. 説明会

説明会は終了しました。ご不明な点は直接事務局へお問い合わせください。

7. 試験会場

<第一次試験会場>

東 京：TKP大手町カンファレンスセンター

(東京都千代田区大手町 1-8-1 KDDI 大手町ビル 16 階・22 階)

<http://tkpotemachi.net/access.shtml>

大 阪：AP大阪

(大阪市中央区北浜 3-2-25 京阪淀屋橋ビル 4 階)

<http://www.ap-osaka.jp/info/access.html>

<第二次試験会場>

TKP新橋ビジネスセンター

(東京都港区新橋 1-1-1 日比谷ビルディング 4 階)

<http://tkpshinbashi.net/access.shtml>

25JLE237号
平成25年5月24日

関係大学学部長・研究科長 殿
関係機関の長 殿

独立行政法人国際交流基金
日本語試験センター
事務局長 金井 篤 (公印省略)

**独立行政法人国際交流基金
日本語試験センター研究員募集のご案内(依頼)**

【募集の目的】

独立行政法人国際交流基金(ジャパンファウンデーション)は、文化芸術交流、海外での日本語教育支援、日本研究・知的交流等の分野でさまざまな活動を行っております。

国際交流基金は、日本語事業の一環として1984年以来、公益財団法人日本国際教育支援協会と共催し、日本語を母語としない人を対象とした日本語能力試験 (<http://www.jlpt.jp/>) を実施しています。2010年からは、課題遂行のための言語コミュニケーション能力を重視する新しい日本語能力試験を実施しており、全世界で60万人を超える人が受験しています。

今般、日本語能力試験の作成・分析、運営を行っている国際交流基金日本語試験センター研究員の募集を下記の通り行います。

【募集内容】

1. 募集人数

4名(文字・語彙2名、文法1名、読解1名)

2. 身分

国際交流基金と契約を結び研究員として業務に従事します。

3. 業務内容

下記の業務を主に行います。

- (1) 日本語能力試験の作題に関する業務
- (2) その他、日本語能力試験に関する業務一般

4. 主たる勤務地

独立行政法人国際交流基金 日本語試験センター

住所: 東京都新宿区四谷1丁目21番地(JR、東京メトロ丸の内線・南北線四ツ谷駅より5分)

5. 待遇

(1) 手当

国際交流基金の規程に基づき、各人の学歴、経験等に従い基本手当、住居手当、通勤手当、扶養手当(該当する場合)等を毎月支給するほか、特別手当を支給します。

(2) 社会保険

健康保険、厚生年金保険、厚生年金基金、労災保険、雇用保険に加入します。

6. 勤務条件

(1) 勤務日

原則として、月曜から金曜までの週5日勤務。土曜、日曜、祝日を休日とします。

ただし、会議等で土曜、日曜日または祝日に出勤することがあります。

(2) 休暇

有給休暇制度有り。(勤務開始月により調整あり)

(3) その他の勤務条件

国際交流基金の定めるところによる。

7. 委嘱予定期間：

2013年10月1日(予定)～2016年6月30日

※委嘱開始時期については相談の上、考慮します(9月1日採用、又は翌年4月1日採用等)。

※ただし、任期中の勤務状況を評価の上、再委嘱する場合があります。

【応募資格】

次の各項目を満たす者としします。

- (1) 国内外において、海外における日本語普及活動に従事する意思を有する者で日本語能力測定等に関する専門性を有する者。当該分野の大学院修士課程を修了した者、またはこれと同等以上の学歴を有する者。
- (2) 大規模試験等の開発・調査等業務に3年以上従事した経歴を有する者、またはこれと同等の経験を持つと見なしうる者。
- (3) 心身共に健康である者。
- (4) 日本国籍を有しない場合は、日本国内で合法的に就労できる者。

【応募方法】

1. 応募書類

- (1) 履歴書(写真貼付) 日本語試験センター指定用紙(A4版5ページ)

※なお、記入内容が多いなどの理由で書式がずれてしまう、枚数が多くなってしまなどは別段かまいませんが、記入項目についてはすべて記載してください。

- (2) 業績資料

ア. 日本語教育上の業績(著書、論文、報告書、制作した教材、研究発表、教師向けセミナーあるいはワークショップの実施、その他の学会活動等)一覧

イ. 上記ア.のうち、著書、論文、制作した教材等の現物またはコピー2点(学位論文は除く)。

※2点とも共著のものとするのは不可。少なくとも1点は論文とします。

(これら2点については返却を希望する場合はその旨を明記してください。)

- (3) 志望理由書

2,000字以内(A4版用紙2枚以内、ワープロ打ち)で、次のような点に触れつつ志望理由を記すこと。

- ・ これまでの仕事の内容、専門、特に関心を持ってきたこと。
- ・ 日本語試験センターに採用された場合、日本語能力試験に関しどのような仕事をしたいと考えるか、どのようなことに特に関心があるか。

- (4) 推薦状 1通

(推薦者と本人との関係を明記。推薦状は推薦者自らが封筒に入れ厳封のこと。)

(5) 返信用封筒(第一次審査結果通知用)

応募者の住所、氏名を宛先に記した定型封筒(長4型程度のもの)1枚(切手貼付不要)。

※業績資料及び志望理由書のそれぞれに氏名を記しておいてください。

※提出書類は、(2)イ.の返却希望と明記されたもの以外は返却いたしません。

※第二次審査通過者には、修了(卒業)証明書、健康診断書等の提出を求めます。

2. 提出期限

2013年6月21日(金) 17:00 必着

3. 提出方法及び提出先

封筒に「研究員募書類在中」と朱書し、下記宛に郵送してください。

〒160-0004 東京都新宿区四谷1丁目21番地
国際交流基金 日本語試験センター
研究員採用担当係

【選考方法】

1. 一次審査

書類審査。結果は7月上旬に通知します。

2. 二次審査

一次審査通過者に対して7月下旬(予定。変更の場合あり)に面接、口頭試問等を実施します。

※選考結果は、審査終了後1週間以内を目処に通知します。

【結果通知】

二次審査終了後数日以内に二次審査受験者に連絡します。

【問い合わせ先】

国際交流基金 日本語試験センター 研究員採用担当

Tel: 03-5367-1021 / Fax: 03-5367-1025 / e-mail: js_saiyo@jpf.go.jp

以上

(次の中からいずれか希望する分野を選択して下さい。文字・語彙、文法、読解)

履 歴 書

年 月 日現在

No.

写 真	(ローマ字) 氏 名				男・女
	生年月日	年 月 日 (歳)			
	現住所	(〒)			
(TEL) (携帯) (E-mail)		日本国籍 以外の場 合は国籍			

・過去3ヶ月以内撮影
・裏面に氏名記入
・白黒カラー問わず
・パスポートサイズ程度

免 許 ・ 資 格	名 称	取得年月	外 国 語 能 力	外国語名	左の能力			
		年 月			聞	話	読	書
		年 月		英 語				
		年 月		語				
		年 月		語				
		年 月		語				
		年 月		評価は次の基準により記入のこと。 A:「十分できる」 B:「かなりできる」 C:「少しできる」 D:「ほとんどできない」				
		年 月						

所 属 機 関 職 名	
	(TEL)
所 属 学 会	
専 門 分 野	

日本語教育職歴 (大学卒行事から始める)	期 間		勤務先名 (所属・職名) 職務内容	勤務様態/ 勤務時間数
	年 月 日			常勤・非常勤 (週 時間)
	年 月 日 (年 ヶ月)			
	年 月 日			常勤・非常勤 (週 時間)
	年 月 日 (年 ヶ月)			
	年 月 日			常勤・非常勤 (週 時間)
	年 月 日 (年 ヶ月)			
	年 月 日			常勤・非常勤 (週 時間)
	年 月 日 (年 ヶ月)			
	年 月 日			常勤・非常勤 (週 時間)
	年 月 日 (年 ヶ月)			
	年 月 日			常勤・非常勤 (週 時間)
年 月 日 (年 ヶ月)				
年 月 日			常勤・非常勤 (週 時間)	
年 月 日 (年 ヶ月)				
賞 罰	年 月			
	年 月			
	年 月			

平成 25 年 5 月 10 日

各関係機関長 殿

九州大学大学院人文科学研究院長

高山 倫明 (公印省略)

教員の公募について (依頼)

このたび、九州大学大学院人文科学研究院では、下記の要領により教員を公募いたします。
つきましては、関係各位への周知並びに適任者の推薦について、よろしくお取り計らいくださるよう、
お願い申し上げます。

記

- 1 募集人員 教授 1名
- 2 募集分野 哲学部門 倫理学講座
- 3 採用予定日 平成 26 年 4 月 1 日
- 4 応募資格 西洋倫理学を専門にし、応用倫理学にも関心を持つ者で、博士の学位を有する者。
- 5 担当予定科目 大学院科目：西洋倫理学特論、西洋倫理学研究、現代倫理思想研究、
博士演習、論文指導
学部専攻科目：倫理学基礎論講義、倫理学基礎論演習
*上記科目以外に、人文学科基礎科目、人文学科共通科目及び基幹教育科目(全学教育科目)のいくつかを担当。
- 6 提出書類 (1)履歴書(写真添付) [別紙様式 1] 1部
(2)業績一覧 [別紙様式 2] 1部
(3)主要業績 5 点 (別刷、コピー可)、及び、各々の要旨一覧 (各々 400 字以内、様式随意) 1部
(4)これまでの研究・教育の概要 (2,000 字程度、様式随意) 1部
(5)着任後の研究・教育の計画 (2,000 字程度、様式随意) 1部
- 7 応募締切 平成 25 年 6 月 28 日 (金) 必着
- 8 書類送付先 〒812-8581 福岡市東区箱崎 6-19-1
九州大学大学院人文科学研究院長 宛
(封筒に「倫理学講座教員応募書類在中」と朱書き、書留とすること)
- 9 照会先 〒812-8581 福岡市東区箱崎 6-19-1
九州大学大学院人文科学研究院教授 円谷裕二
E-mail: ytsubu@lit.kyushu-u.ac.jp
- 10 その他 (1)原則として応募書類は返却しません。返却を希望する場合は、その旨を明記の上、返却用封筒(切手貼付)を同封のこと。
(2)なお、選考過程において面接を行うことがあります。その際の旅費等は、応募者にて負担のこと。
(3)九州大学では、男女共同参画社会基本法(平成 11 年法律第 78 号)の精神に則り、教員の選考を行います。

履 歴 書

2013年〇月〇日現在

ふりがな 〇〇〇〇 〇〇〇〇
氏 名 〇〇 〇〇
生年月日 19〇〇年〇月〇日
本 籍 地 〇〇〇 (都道府県名のみ) 写 真
現 住 所 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 (4×3 cm)
電 話 〇〇〇〇〇
メールアドレス 〇〇〇〇@〇〇〇〇〇〇〇〇
現 職 名 〇〇〇〇〇

学 歴

〇〇〇〇年〇月 〇〇高等学校卒業
〇〇〇〇年〇月 〇〇大学〇〇学部〇〇学科卒業
〇〇〇〇年〇月 〇〇大学大学院〇〇研究科修士課程入学 (〇〇学専攻)
〇〇〇〇年〇月 同上修了
〇〇〇〇年〇月 〇〇大学大学院〇〇研究科博士課程進学 (〇〇学専攻)
〇〇〇〇年〇月 同上修了 (または中途退学、単位取得退学)

学 位

〇〇〇〇年〇月 修士 (〇〇) または〇〇修士
〇〇〇〇年〇月 博士 (〇〇、〇〇大学) または〇〇博士 (〇〇大学)

職 歴

〇〇〇〇年〇月～〇〇〇〇年〇月 〇〇大学〇〇学部助手
〇〇〇〇年〇月～〇〇〇〇年〇月 〇〇大学〇〇学部非常勤講師
〇〇〇〇年〇月～〇〇〇〇年〇月 〇〇大学〇〇学部講師
〇〇〇〇年〇月～現在 〇〇大学〇〇学部助教授

所属学会

〇〇学会 (〇〇〇〇年〇月～)
〇〇学会 (〇〇〇〇年〇月～)

学会及び社会における活動

〇〇〇〇年〇月～〇〇〇〇年〇月 『〇〇〇〇』編集委員

賞 罰

〇〇〇〇年〇月 〇〇賞受賞

業 績 一 覧

I 著 書

- 1 単著『書名』
(○○○頁、出版社名、刊行年月)
- 2 共著『書名』
(○○～○○頁、共著者または編集者名、出版社名、刊行年月)
- 3 単著『書名』〔博士学位論文〕
(○○○頁、出版社名、刊行年月)

II 論 文

- 1 単著「論文名」
(『掲載誌名』○巻○号、○○～○○頁、発行機関名、刊行年月)
- 2 単著「論文名」
(『掲載書名』○○～○○頁、編集者名、出版社名、刊行年月)
- 3 単著「論文名」〔博士学位論文〕
(学位授与大学名、○○頁、学位授与年月日)
- 4 共著「論文名」
(『掲載誌名』○巻○号、○○～○○頁、共著者名、発行機関名、刊行年月)

III その他

- 1 単著「題名」
(『掲載書名』、○○～○○頁、出版社名、刊行年月)
- 2 単著「題名」
(『掲載誌名』○巻○号、○○～○○頁、発行機関名、刊行年月)
- 3 単独訳「題名」
(原著者名、原著書名、『掲載書名』、○○～○○頁、出版社名、刊行年月)
- 4 共同訳「題名」
(原著者名、原著書名、共同訳者名、掲載書名、○○～○○頁、出版社名、刊行年月)

IV 学会発表

- 1 単独発表「発表題目」
(大会名称、主催学会名、開催地名、開催年月日)
- 2 共同発表「発表題目」
(共同発表者名、大会名称、主催学会名、開催地名、開催年月日)

V 科学研究費補助金等の取得状況

【記入要領】

1. 学歴

- ① 高等学校卒業以降の学歴をすべて記入する。
- ② 研究生は「学歴」に記入する。
- ③ 年号は西暦で記入する（以下、「業績一覧」も含めて同様）。

2. 学位

修士論文・博士学位論文名は「業績一覧」に記入する。

3. 職歴

- ① 職歴はすべてを記入し、職名についても記入する。
- ② 日本学術振興会の特別研究員は「職歴」に記入する。
- ③ 大学等に専任として就任後の非常勤講師等は記入しない。

4. 所属学会

所属学会は国内国外を問わず、現在所属しているものをすべて記入する。

5. 業績一覧

- ① 研究業績と見なされるものに限り記入する。
- ② 「著書」、「論文」、「その他」、「学会発表」に分けて、それぞれ発表年月順に記入する。「著書」は単行本として刊行されたもので、「論文」は逐次刊行物に掲載されたものである。「その他」は、翻訳、論説、解説、解題、書評、調査報告などの研究業績である。
- ③ 印刷中もしくは掲載受理証明書を得たものは、その旨を明記のうえ一覧に掲げる。
- ④ すべて「単著」か「共著」か、あるいは「単独発表」か「共同発表」かの区別を冒頭に記入する。
- ⑤ 「博士学位論文」は、著書として刊行された場合は「著書」に、未刊行の場合は「論文」に、「博士学位論文」と附記して記入する。

公益財団法人 高岡市民文化振興事業団 職員採用試験

平成 25 年度 受験案内

[学 芸 職]

(平成 25 年 9 月採用)

受 付 期 間 平成25年 7 月 1 日 (月) ～ 平成25年 7 月12日 (金)

受験申込・及び
問い合わせ先 (公財) 高岡市民文化振興事業団
〒933-0044 高岡市古城 1 番 3 号
高岡市民会館 2 階
TEL (0766) 20-1450

1. 採用職種、採用予定人員及び主な職務内容

採用職種	採用予定人員	主な職務内容
学 芸 職	1 名	博物館法に基づく博物館施設における展示事業の 企画・運営及び資料調査、教育普及事務等に従事する。 (勤務先：高岡市美術館等)

2 受験資格

- (1) 昭和53年 4 月 2 日以降に生まれた人 (35歳以下) で、学校教育法に基づく大学 (短期大学は除く。) を卒業した人で、学芸員の資格を有する人、およびそれと同等以上の能力を有する方。
ただし、次のいずれかに該当する人は受験できません。
- ① 成年被後見人、被保佐人 (準禁治産者を含む。)
 - ② 禁こ以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
 - ③ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

3 選考の日時・場所及び方法

区 分	試 験 内 容	日時・場所等
第 1 次 試 験	受験申込手続のため提出された下記①②による書類 選考 ① 調査研究業績及び企画展等の実務歴 (特に様式、形態は問いません。該当がない場合は提出不用です。) ② 自己PR (特に様式、形態は問いません。) ※ 提出された書類等については返却いたしません。	
第 2 次 試 験	① 小論文試験 (テーマは当日発表します。) ② テーマ討議 ③ 口述試験 (人柄・見識などについて個別面接による試験) ※ 第1次試験合格者に対して実施します。	試験日時：8月3日(土) 受付9時30分～ 試験10時～15時 試験場所：高岡市美術館 (所在地：高岡市中川 I-1-30)
資 格 調 査	受験資格、申込書記載事項等の確認	

4 合格者の決定から採用まで

- (1) 第1次選考及び第2次選考の結果を総合的に判定し、合格者を決定します。
- (2) 第1次選考結果の通知は、7月27日頃を予定しています。(本人へ郵送及び事業団HPで合格者の受験番号を公表します。)
- (3) 合格者は、採用候補者名簿に登載され、そのうちから理事長が採用する者を決定します。
- (4) 採用は平成25年9月の予定です。

5 給 与

初 任 給	諸 手 当
161,600円	期末・勤勉手当、扶養手当、住居手当、通勤手当等が支給されます。

初任給は、経歴その他に応じて、上記以外になることがあります。

また、上記の初任給は現行のものです。給与改定があった場合はそれによります。

6 受験申込手続及び受付期間

区 分	内 容	必 要 書 類 等
申 込 方 法	申込書に必要な事項を自筆で記入のうえ写真を貼付、右記の(2)～(6)の必要書類等を添えて、下記の申込先に直接持参するか又は郵送してください。 郵送する場合は、封筒の表に「受験申込み」と朱書し、必ず特定記録郵便又は簡易書留にしてください。	(1) 申込書（写真を貼付のこと） (2) 写真1枚 ※受験票用に(1)と同じもの (3) 学芸員資格証明書 (4) 調査研究実績及び企画展等の実務歴一覧（特に様式はありません。自由な形態で提出してください。なお、該当がない場合は、提出不用です。） (5) 自己PR （特に様式はありません。自由な形態で提出してください。） (6) 返信用定型封筒（長形3号）2通 封筒に受験者の宛先を明記のうえ、必ず80円切手を貼付してください。 ※ 返信用定型封筒は、受験票や第1次試験結果可否通知などを郵送するためのものです。受験票については、受付期間終了後に当事業団で作成し、受験者に郵送します。
申 込 先	(公財) 高岡市民文化振興事業団 〒933-0044 高岡市古城1番3号 高岡市民会館2階 TEL (0766) 20-1450 ※ 申込書を郵便で請求される場合は、120円切手を貼った宛先明記のA4判大の返信用封筒を同封のうえ、封筒の表に「受験申込書請求」と朱書して送付してください。 なお、申込書はHPからも取得可能です。 http://www.takaoka-bunka.com/	
受 付 期 間	平成25年7月1日（月）～ 平成25年7月12日（金） ※ただし、申込書持参による受付は、次の日時は取り扱いできません。 期間中の土曜日・日曜日 ※郵便による申込については、平成25年7月12日（金）必着とします。	
受 付 時 間	午前8時30分 ～ 午後5時15分	

7 選考結果の開示

この選考の結果については、(公財)高岡市民文化振興事業団個人情報保護規程第13条の規定により、口頭で開示を請求することができます。

なお、郵送、電話、ファクシミリ又は電子メール等による請求はできませんので、本人に交付した受験票、及び受験者本人であることを確認することができるもの(運転免許証、旅券など顔写真付きの証明書)を持参のうえ、午前8時30分から午後5時15分までの間に(公財)高岡市民文化振興事業団事務局に直接お越しください。(土曜日、日曜日及び祝日を除きます。)

●開示の対象及び開示内容等

	開示請求ができる人	開示内容	開示期間	開示場所
第1次試験	第1次試験の不合格者本人	総合得点及び順位	第1次試験の合否通知日から1か月間	(公財)高岡市民文化振興事業団事務局
第2次試験	第2次試験の受験者本人		第2次試験の合否通知日から1か月間	高岡市古城1番3号 高岡市民会館2階 TEL (0766) 20-1450

8 その他

- (1) 写真は、申込前6か月以内に帽子をつけないで上半身正面向きを撮った縦5cm横4cmサイズの本人と確認できるもので、同じものを2枚用意してください。1枚を申込書に貼付するほか、もう1枚は後日送付する受験票に貼付するものです。
- (2) 提出された書類は、一切お返しいたしません。

平成 25 年度 （公財）高岡市民文化振興事業団職員採用試験申込書

採用職種	学芸職	ふりがな			写 真 欄 1 写真は申込前6カ月以内に帽子をつけないで上半身正面向きを撮った縦5cm横4cmのもので本人と確認できるものが必要です。 2 この申込書には、受験申込みのときは写真を貼ってください。 3 受験票にも同じ写真を使用してください。
		氏 名			
受験番号	(記入不要)	生年月日	昭和・平成 年 月 日生 (歳)		
		性 別	男 ・ 女		
現 住 所	〒 都道府県 区町市村 (方)				
帰省先住所	〒 都道府県 区町市村 (方)				
連絡先 (申請者本人と確実に連絡のとれる電話番号)			Tel () -		
上記以外の連絡先 (携帯電話、PHS等)			Tel () -		
学 歴 (最終学歴から高校までを順に記載してください。)					
学 校 名	学 部	学 科	所 在 地 (市町村名まで)	在学期間	修学区分 (○で囲む)
				年 月から 年 月まで	卒 業・修 了
				年 月から 年 月まで	卒 業・修 了
				年 月から 年 月まで	卒 業・修 了
				年 月から 年 月まで	卒 業・修 了
職 歴					
勤 務 先		職務内容		所在地	期 間
					年 月から 年 月まで
					年 月から 年 月まで
資格・免許(受験資格と関係のある資格・免許については必ず記入してください。)					
名 称		取得済又は取得見込の区分		取得 (見込) 年月日	
		取 得 済 ・ 取得見込		年 月 日	
		取 得 済 ・ 取得見込		年 月 日	
		取 得 済 ・ 取得見込		年 月 日	
(公財) 高岡市民文化振興事業団職員採用試験を受験したいので、以上のとおり申し込みます。 なお、私は次の各号のいずれにも該当していません。また、この申込書のすべての記載事項は事実と相違ありません。 (1) 成年被後見人、被保佐人 (準禁治産者を含む。) (2) 禁こ以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人 (3) 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人 平成 年 月 日 氏 名 ㊟					
					※事業団処理欄

- [記入心得]
- 必ず受験者本人が申込日及び氏名を記入してください。
 - 記載事項に不正があると、職員として任用される資格を失うことがあります。
 - 記入は、黒又は青色のインク (ボールペン可) でいねいに書いてください。
 - 職歴欄が不足する場合は、職歴について別紙にて提出願います。

平成 25 年 5 月 23 日

各 位

関西大学外国語学部
学部長 竹内 理

専任教員の公募について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、当学部では専任教員を募集することになりましたので、下記の要領にてご応募いただきますようよろしくお願い申し上げます。

敬 具

記

- | | |
|---------|---|
| 1 職名・人員 | 教授、准教授または助教（任期なし） 1 名 |
| 2 採用予定日 | 平成 26 年 4 月 1 日 |
| 3 専門分野 | 通訳翻訳学（英日・日英） |
| 4 担当科目 | 全学対象の英語科目、外国語学部の専門英語科目、専門教育科目（将来的には大学院外国語教育学研究科の専門科目も含む）など。 |
| 5 応募資格 | 次のすべての条件をみたすこと
①当該分野における博士号(Ph.D.を含む)取得者、またはそれと同等の研究業績を有すること。
②大学において3年以上の教育経験があること。
③入試問題作成業務、留学補助業務も担当できること。
④通訳翻訳分野での実務経験があること。※
⑤英語および日本語の高度な運用能力を有すること。
⑥本学での英語教育に熱意をもって取り組む用意があること。
⑦校務や学部運営にも熱意をもって取り組む用意があること。
※通訳または翻訳のいずれが主であってもよいが、本学採用後の教育研究活動においては両方に携わることができること。 |
| 6 提出書類 | ①履歴書（本学所定様式「履歴書」）※
②研究業績書（本学所定様式「研究業績書」）※
③教育・研究業績（著書・論文・翻訳書・雑誌記事、教科書等から主要なもの 5 点。）
論文・雑誌記事等は各 6 部（コピー可）、著書、翻訳書、教科書の場合は各 2 部（分担執筆の著書の場合は、論文抜いで、該当章あるいは該当部分を各 6 部）。
④専門分野で学術賞等の受賞歴がある場合は、それを証明するもの（コピー可）。
なお、ご提出いただきました個人情報、教員採用の選考資料としてのみ利用し、個人情報保護法に基づき、適正に取り扱います。
※本学所定様式は、関西大学ホームページ「採用情報」からダウンロードし、あわせて同箇所の記入見本もダウンロードのうえ、参照してください。 |
| 7 提出先 | 応募書類は書留または宅配便等、配達記録が残る方法により、以下に提出してください（持参はご遠慮ください）。
〒564-8680 吹田市山手町 3-3-35
関西大学 岩崎記念館 政外オフィス 外国語学部担当宛
※ 封筒の表に「英語教員 (A) 応募書類在中」と朱書きのうえ送付願います。 |
| 8 提出期限 | 平成 25 年 7 月 31 日（水）17 時 岩崎記念館政外オフィス必着 |

9 照会先

関西大学 岩崎記念館 政外オフィス 外国語学部担当 Tel : 06-6368-0034
Fax : 06-6368-0036 E-mail : gaiji@ml.kandai.jp
URL : <http://www.kansai-u.ac.jp/fl/>
なお、お問い合わせの際は、件名（題名）を必ず「(問い合わせ) 外国語学部
英語教員 (A) 応募」としてください。

10 その他

- (1) 応募書類は返却いたしませんので、予めご了承ください。
- (2) 書類審査の後、9月下旬（予定）に第1次審査結果を通知いたします。
- (3) 第2次審査対象者には、全業績（口頭発表を除く公刊されたものすべて）、および最終学歴の
修了証明書（学位記のコピーでも可）を提出していただきます。
- (4) 選考の過程で上記以外の書類の提出を求めることがあります。
- (5) 第2次審査対象者に対し、10月中旬（予定）に模擬授業を含む面接を行います。
- (6) 最終候補者には、学歴を証明する公的書類（学部卒業証明書、大学院修了証明書、修士・博士
学位証明書）の提出をお願いします。

以 上

2013 年 5 月 29 日

関係各位

同志社大学グローバル地域文化学部
学部長 松本賢一

教員（任期付）の公募について（依頼）

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび当学部では、下記の要領で任期付教員を募集することになりました。

つきましては、貴関係者にご周知いただき、適任者の応募についてご配慮をいただきますよう、お願い申し上げます。

記

1. 任用職名：助教、准教授、または教授
2. 担当科目：ドイツ語および言語文化関連科目
3. 採用人員：1 名
4. 任用期間：2014 年 4 月 1 日～2019 年 3 月 31 日の 5 年間（任用期間満了後の契約更新はしない）
5. 応募資格：
 - (1) ドイツ語を母語とする者。
 - (2) ドイツ語教授法（DaF、e-ラーニング等）、ドイツ文化・社会研究、またはドイツ語学を専門とし、ドイツ語教育に関する経験実績を有する者。
 - (3) 博士課程前期（修士課程）修了後 3 年以上の教育・研究歴のある者、またはそれに準ずる経験を有する者。
 - (4) 校務遂行に必要な日本語運用能力を有する者。
 - (5) 近畿圏に居住できる者。
6. 義務時間と業務：
 - (1) 授業担当は 1 週 16 時間（8 コマ）を基準とする。
 - (2) 科目担当以外に、外国語カリキュラムに関する業務、学生の外国語能力向上に関する業務、国際交流に寄与する業務、入学試験関連業務等を担当する。
7. 提出書類：
 - (1) 履歴書および研究業績書各 1 通。書式は同志社大学ホームページを参照のこと。
（ダウンロード可 <http://www.doshisha.ac.jp/doshisha/recruit.html>）
 - (2) 主たる業績 2 点以内（抜き刷り、コピー可。各々日本語による要約を添付すること）。
 - (3) 応募理由書（これまでの教育実績および今後の教育研究計画をドイツ語 1,000 語程度、または日本語 4,000 字程度にまとめたもの）。
 - (4) 学位証明書（学士、修士、もしくは博士課程修了証明書）のコピー、および日本語能力を証明する書類（検定資格など）のコピー（ただし日本語で書かれた業績がある場合には不要）。
8. 応募締切日：2013 年 8 月 1 日（木）（必着）

9. 提出先：〒602-0898 京都市上京区烏丸通上立売上ル

同志社大学グローバル地域文化学部

学部長 松本 賢一

注) 封筒の表に「ドイツ語教員応募書類在中」と朱書し、必ず書留便で送付すること(宅配便可)。

10. その他：

- (1) 選考の過程でその他の業績の提出を求めることがある。
- (2) 必要な時点で学位証明書等の原本の提出を求めることがある。
- (3) 面接を行う。面接の際の交通費は、グローバル地域文化学部の規定に基づいて支給する。
- (4) 選考結果については、選考終了後すみやかに本人に通知する。
- (5) 上記 7 の提出書類は原則として返却しない。
- (6) 夏期休暇中に連絡先が変わる場合には、変更期間、変更先の住所、電話／ファックス番号、Eメール・アドレス等を記載し、必ず応募書類に同封すること。

付記)

グローバル地域文化学部

ホームページ：<http://www.doshisha.ac.jp/academics/undergrad/grs/subject.html>

TEL：075-251-2610

FAX：075-251-2781

E-mail：ji-grjm@mail.doshisha.ac.jp

同志社大学

ホームページ：<http://www.doshisha.ac.jp/information/index.html>

提出いただいた書類は厳重に保管・管理し、審査終了後は責任をもって破棄いたします。
また、提出いただいた書類に含まれる個人情報、個人情報保護法に基づき、選考以外の目的には使用いたしません。

以上

各関係大学長
各関係研究科委員長
各関係学部長 殿
各関係研究機関長

教員の公募について（依頼）

国士館大学文学部長
枝村 亮一
（公印省略）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学部では、下記の要領で教育学科教育学専攻専任教員を公募することになりました。つきましては、貴職関係各方面にご周知いただき、適任者の応募が得られますよう、お取り計らい方よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 職名および人員 准教授または講師 1名
2. 専門領域 教育方法学（特別支援教育を含む）
3. 担当科目 教育方法論、特別支援教育、教育基礎論、教育学演習1、教育学演習2、人間と教育1、人間と教育2、教育学研究（教育課程・方法）、教育学A、教育学B
*将来的に、大学院科目を担当できることが望ましい。
4. 応募資格 (1) 大学院博士課程修了、またはこれと同等の研究業績を有する者。
(2) 教育学を専門分野とし、特別支援教育を含む教育方法の研究を行っている者。
5. 応募書類 (1) 履歴書（写真を貼付すること。連絡先の項に、電子メールアドレスを記すこと。）*
(2) 最終学歴卒業（修了）証明書または学位記の写し
(3) 研究業績一覧*
(4) 研究業績の概要（1200字以内）
(5) 著書・論文など（主要なもの5点。別刷、コピー可）
(6) 本学での学生教育ならびに自己の研究に関する抱負（2000字以内）
(7) 「教育方法論」および「特別支援教育」の15回分のシラバス
* (1) (3) に関しては <http://bungakubu.kokushikan.ac.jp/kb/> の応募様式よりダウンロードし、その書式で提出してください。なお、履歴書については書式用紙に自筆のこと。
6. 応募期限 平成25年8月31日（当日消印有効）
7. 選考方法 書類選考を経た候補者について、後日面接および模擬授業を行う（旅費等は支給しない）。
提出された応募書類は返却しない。
8. 採用予定日 平成26年4月1日
9. 応募書類提出先 〒154-8515 東京都世田谷区世田谷4-28-1
国士館大学 文学部長 枝村亮一 宛
「教育学専攻専任教員応募書類」と朱書きのこと
10. 問い合わせ先 〒154-8515 東京都世田谷区世田谷4-28-1
国士館大学文学部教育学科教育学専攻
専攻主任 折原茂樹
*問い合わせは電子メールを用いて下さい
メール orihara@kokushikan.ac.jp